

第2問 (必答問題) (配点 30)

a を実数とし、 x の関数 $f(x) = 2x^3 + ax^2 - 4ax$ を考える。O を原点とする座標平面上で、曲線 $y = f(x)$ を C とする。 $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ は

$$f'(x) = \boxed{\text{ア}} x^2 + \boxed{\text{イ}} ax - \boxed{\text{ウ}} a$$

である。

関数 $f(x)$ が $x = 1$ で極値をとるとき、 $f'(1) = \boxed{\text{エ}}$ であり、 $a = \boxed{\text{オ}}$ である。このとき、 $f(x)$ は $x = \boxed{\text{カキ}}$ において極大値 $\boxed{\text{クケ}}$ をとる。

以下において、 $a = \boxed{\text{オ}}$ とする。

点 O における曲線 C の接線を ℓ とすると、 ℓ の方程式は

$$y = \boxed{\text{コサシ}} x$$

である。曲線 C と直線 ℓ の点 O 以外の共有点を A とすると、A の座標は

$$\left(\frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソ}}}, \boxed{\text{タチ}} \right) \text{ である。}$$

(数学Ⅱ・数学B 第2問 は次ページに続く。)

曲線 C 上の点 T の座標を $(t, f(t))$ とする。

- (1) $\frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソ}}} < t < 0$ において、点 T における曲線 C の接線が直線 ℓ と平行であるとき、点 T の座標は $(\boxed{\text{ツテ}}, \boxed{\text{トナ}})$ である。

- (2) t が $\frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソ}}} < t < 0$ の範囲を動くとき、三角形 OAT の面積の最大値は

$\frac{\boxed{\text{ニ}}}{\boxed{\text{ヌ}}}$ である。

放物線 $y = px^2 + qx + r$ ($p > 0$) を D とし、 D は 2 点 O と A を通るものとする。このとき

$$q = \frac{\boxed{\text{ネ}}}{\boxed{\text{ノ}}}p - \boxed{\text{ハヒ}}, \quad r = \boxed{\text{フ}}$$

である。直線 ℓ と放物線 D で囲まれた図形の面積を S とすると、 $S = \frac{\boxed{\text{ニ}}}{\boxed{\text{ヌ}}}$ を

満たす p の値は $\frac{\boxed{\text{ヘ}}}{\boxed{\text{ホ}}}$ である。